

新庁舎等建設通信

vol. 6

町では、現在の役場庁舎が老朽化していることに加え、大規模な地震が発生したときに崩壊の危険性があることなどから、役場庁舎の建替えと周辺施設整備を行う「新庁舎等建設事業」を進めています。

役場の移転が完了するまで、工事の状況などを随時お知らせしていきます。

新庁舎等建設工事の近況

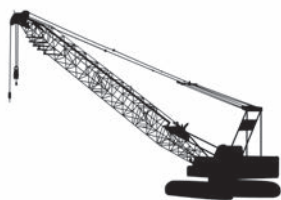
博物館別館と車庫棟については、屋根・外装工事が終わり内装工事も終盤に差しかかっています。

庁舎棟については、鉄骨建方(※)が終わり外装工事に取りかかっています。

令和7年1月の新庁舎オープンを目指して工事を進めています。現在のところ、工事全体でおよそ35パーセントが完成している状況です。

1月以降は、庁舎棟建物の外観が見えてきますので近くをお通りの際は、交通状況に気を付けてご確認いただければと思います。

※建方とは、搬入された構造部材(柱や梁など)を現場で組み立てる作業のことです。



● 問い合わせ

役場管財課 庁舎等建設推進係

☎ (42) 2111 まで

● 令和5年12月時点



● 令和5年2月時点



① 庁舎棟 鉄骨建方完了



② 車庫棟 外装工事了



③ 博物館別館 外装工事了

建設に携わって

戸田建設株式会社九州支店
作業所長 辻 大介さん

作業員一同心を込めて工事に携わってまいりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。



作業員の皆さん

鞍手町の皆様はじめまして。新庁舎の建設工事で作業所長を担当させていただきます。戸田建設にお仕事をいただいております。もう一年が経とうとしています。寒風の吹きさす中、何もない新庁舎の建設地に立ち、完成予想図をイメージしながらワクワクしていたことを昨日のことのように思い出します。現在の工事の様子ですが、皆様の工事への深いご理解や関係者の方々のお力添えもあり順調に進んでおります。11月の中旬には、建物の骨格ともなる鉄骨のフレームも出来上がり、そのシルエットが皆様の目に触れる機会も多くなつたことと思います。十二月からは、建物の外壁や内部の仕上げ工事にとりかかり完成のカタチに近づくことで、より身近に感じていただくことができると思います。町民の皆様にも末永く愛される最高品質の建物をお引渡しできるよう、社員・作業員一同心を込めて工事に携わってまいりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

施工編

